

平成三十一年度 育英メデイカル専門学校

国語

受験番号【

】

氏名【

】

一. 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の都合により掲載できません

問一、文中にある誤字を指摘し、正しい字に訂正しなさい。

問二、敬語の誤りを指摘し、適切な形に訂正しなさい。

問三、文中には、削除した方がよい「失礼な表現」となる一文があるので、これを指摘しなさい。ただし答え方は、その一文の最初の三字を抜き出して答えること。

問四、傍線部をわかりやすくするために、内容のまとまりごとにいくつかの短い文に分けて書き直しなさい。

内容を述べる順序はもとの文章と変わってもよいが、意味は変わらないようにすること。

二、次の傍線部のカタカナを漢字になおしなさい。

(送り仮名が必要な場合もある)

- ① この問題をブンセキする。
- ② 車にショウトツする。
- ③ 花のカンサツをする。
- ④ 私の依頼をコロヨク引き受けてくれた。
- ⑤ アイサツはきちんとしよう。

三、次の傍線部の漢字の読みをひらがなで答えなさい。

- ① 切手を貼付する。
- ② 代替授業をおこないます。
- ③ 同級生に会って会釈された。
- ④ 実験失敗の原因を探る。
- ⑤ 新しい団体を発足しました。

四、次の二字熟語の対義語を書きなさい。

- | | |
|------|------|
| ① 安心 | ② 結果 |
| ③ 延長 | ④ 質疑 |
| ⑤ 自発 | ⑥ 自立 |
| ⑦ 理論 | ⑧ 否定 |

五、次の() に体の一部を表す漢字一字を入れて慣用句を完成させ、意味を説明しなさい。

- ① 後ろ() を引かれる
- ② () から手が出る
- ③ () によりをかける

六、次の文を決められた字数内で要約しなさい。(文字数には句読点も含む)

著作権の都合により掲載できません

七、例を参考にして、①～③のそれぞれの語句を用いて、語句の意味がよくわかるような、主語・述語が入った短い文を作成しなさい。

【例】「肩の荷が下りる」

目標にしていた学校に合格したので、肩の荷が下りたような気分だ。

① 「上げ足をとる」

② 「お茶をにごす」

③ 「目に余る」

小論文

以下のテーマについて、自分の体験談を交えながら論じなさい。(800字以内)

テーマ

「自分の強みと弱み」